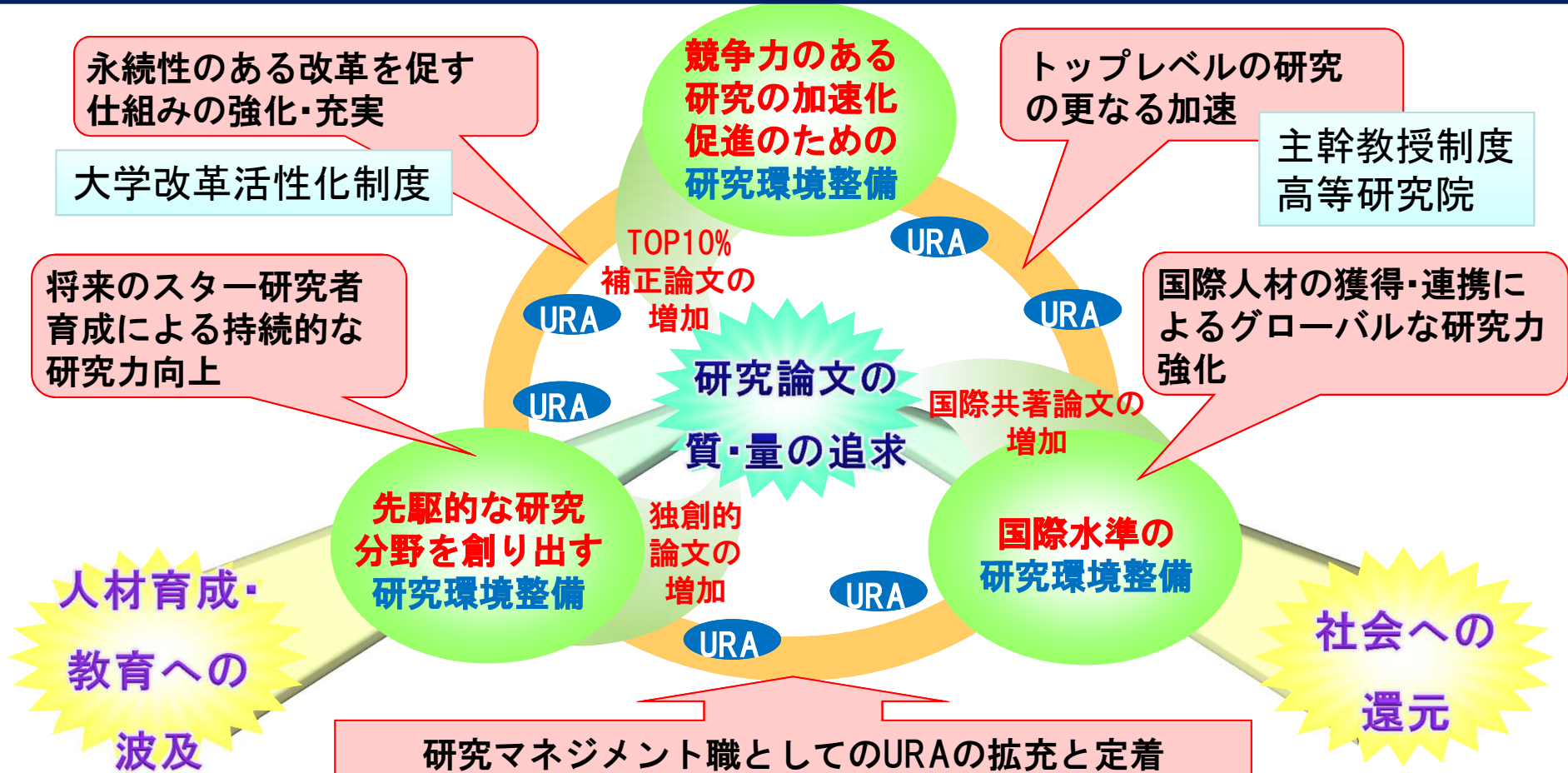


- ◆社会ニーズ・革新的シーズに迅速に対応できる仕組みの構築
- ◆スター研究者が思う存分研究に集中できる環境の提供
- ◆トップレベルの研究の拠点化推進
- ◆海外拠点の活用による国際連携強化と研究ユニットの招へい
- ◆シームレスな支援による研究者の育成

躍進百大:どのような指標で見ても
世界のTOP100大学に入る



人事制度改革

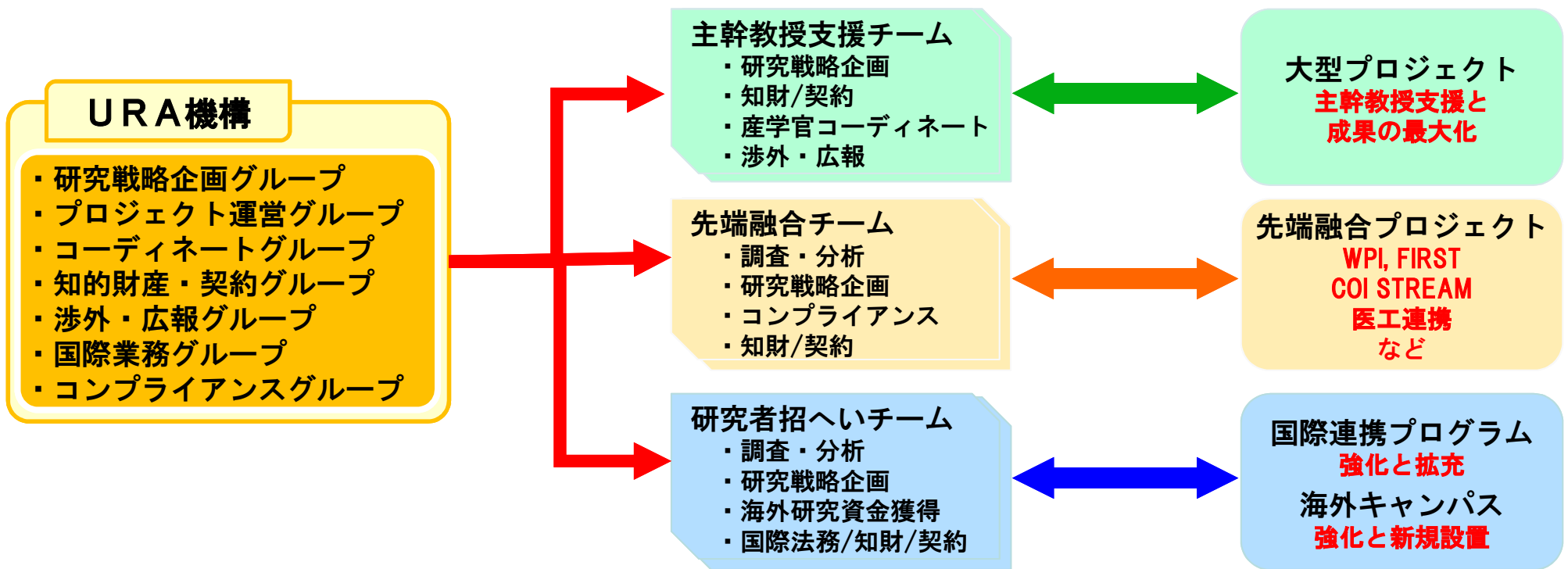
第3の職の新設

◆ URAの年俸制の導入

◆ 職名：**研究企画調整官(URA)** **上席研究企画調整官(SURA)**

◆ 雇用体系・報酬制度の**多様化**による**流動性**の確保

◆ 業績に基づく人事制度の構築



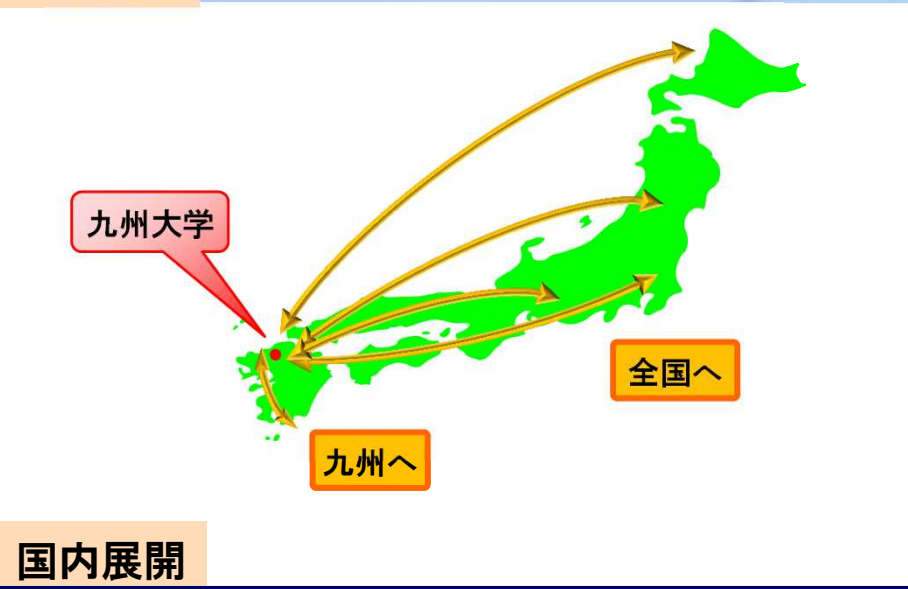
研究力強化に資するURA機構の組織改編と機能拡充

- ◆ プレアワードからポストアワードまでカバーする体制へ
- ◆ 担当グループ体制とチームによる機動力の発揮

- ◆ 国際連携・産学連携をカバーする体制へ
- ◆ URA人材育成基幹校としてのネットワーク形成へ

平成25年度配分予定額：300百万円

- ◆九州大学で育成した**即戦力のある優秀なURA**が国内外で活躍
- ◆URAを通じた**グローバルネットワーク**の形成・強化



研究活動の強みと課題

- 強み：◆大学改革活性化制度、主幹教授制度等の先駆的な取り組み
◆女性・若手研究者の育成
- 課題：◆質の高い論文数、国際共著論文数の増加
◆海外の競争的資金の獲得の増加

先駆的に進めている取組の最大限の活用

- ・大学改革活性化・主幹教授
- ・WPI, FIRST, リーディング, 卓越した大学院拠点形成

研究論文の質と量をも高める全学的活動

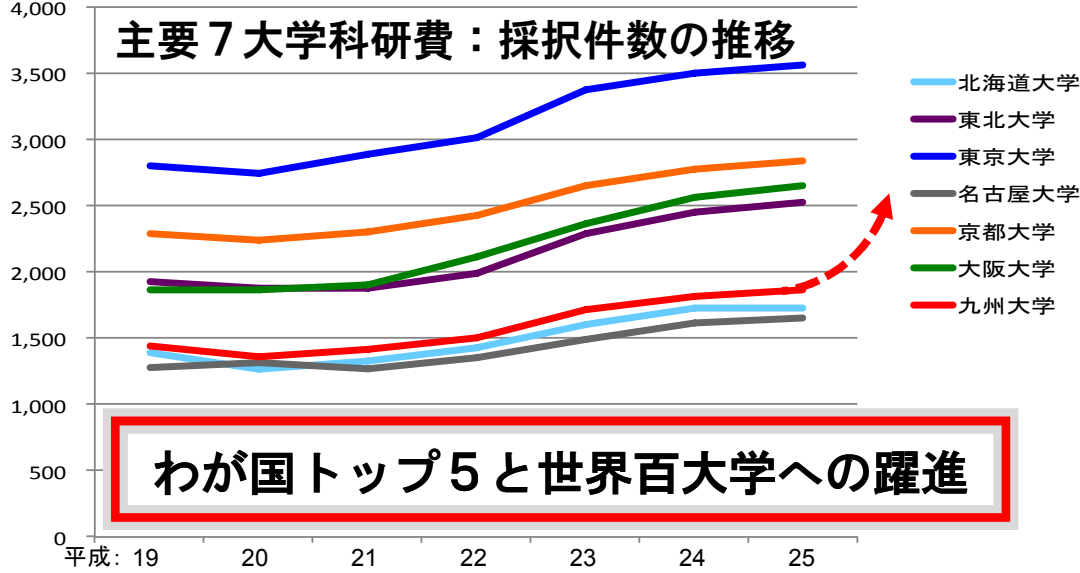
- ・先端・融合研究の加速
- ・国際連携による共同研究推進

多様な研究者の確保と育成

- ・女性教員：11% ⇒ 13%➡
- ・科研費若手種目の採択率40%
- ・外国人研究者倍増

国際共同研究推進と海外研究資金獲得

- ・海外キャンパス設置
- ・海外からの研究者招へい



文部科学省「研究大学強化促進事業」九州大学 ～ 九大百年 躍進百大 ～
『研究力強化の取組により目指す姿』

平成25年度配分予定額：300百万円

